

2022年度 一般選抜 I 期 問題

日 本 史 B

実施日 2022年2月12日(土)

注意事項

1. 問題はⅠからⅣまであり、6ページまで印刷してあります。
2. 答えは、すべて別紙の解答用紙に記入しなさい。
3. 記号(番号)で答えられるものはすべて記号(番号)で答えなさい。

札幌大谷大学社会学部地域社会学科

I 次の文を読み、後の問に答えなさい。

弥生時代の日本では、農耕社会の発展にともない各地に小国が成立していった。①中国の歴史書には「建武中元二年、倭の奴国、貢を奉じて朝賀す。使人自ら大夫と称す。光武、賜ふに印綬を以てす」と記されており、これら小国内には、身分・階級が存在していたことが知られる。小国の王たちが中国王朝に朝貢したのは、属邦の首長としての地位を承認させ、一国内での支配権を強めようとしたのであろう。この歴史書には「桓霊の間、倭国大いに乱れ、更相攻伐して歴年主なし」と倭国の大乱について記しているが、その間に政治的統合が進み、邪馬台国が出現することになる。

邪馬台国は、以前は男王を立てていたが、国内が乱れ争いも続いたため、諸国が共同で②女性を王に立てた。この王は（ a ）年に魏の皇帝に使いを送り、親魏倭王の称号や金印を授けられ、魏の権威を背景に国を統治しようとした。この王の死後、国内が再び乱れたため菟与（台与）を女王とし、三国時代のあと中国を統一した（ b ）に使者を遣わした。また、各地の古墳や服装品などから、遅くとも 4 世紀初めには③大和政権がつくられていたと考えられ、④5 世紀初めからほぼ 1 世紀の間、中国の南朝に朝貢している。

一方、朝鮮半島では、4 世紀後半から 5 世紀にかけて、高句麗・百済・新羅の 3 国が勢力を争っていた。大和政権は朝鮮半島にも進出しており、（ c ）碑文には次のような一文がある。

百残・新羅、旧これ属民にして、由って来たりて朝貢せり。而して、倭、辛卯の年を以って渡海し、百残・□□・新羅を破り、以って臣民と為しぬ。六年丙申を以って、王みずから水軍を率い百残国を討てり。

⑤碑文にある倭国の軍事行動は、朝鮮半島南部との密接な関係を持つことが目的であったが、それ以降、⑥渡来人を迎え入れたり、鉄製の武具や農具・工具といった新しい技術を伝えるなど、朝鮮半島への進出によって大和政権は日本国内の他の地域政権より優位な立場を築くことになった。⑦渡来人との連携の核として、大和政権下では仏教を導入する必要性も高まっていった。

問 1 下線部①について、この歴史書名を答えなさい。

問 2 下線部②について、この女性とは誰のことか、答えなさい。

問3 下線部③について、次のア、イに答えなさい。

ア.大和政権の首長は何と呼ばれたか、次の a～e から正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- a.氏上 b.領家 c.地頭 d.大王 e.蔵人頭

イ.大和政権の支配機構として間違っているものはどれか、次の a～e から一つ選び、記号で答えなさい。

- a.諸豪族は血縁にもとづく氏という集団を作り、成員は氏人と呼ばれた。
b.氏は田荘という私有地や部曲という私有民を持った。
c.氏には大和王権から姓という称号が与えられた。
d.地方豪族支配下の農民の一部を名代・子代という直属民とした。
e.諸官庁には四等官を置き、官位と位階が対応した官位相当の制を定めた。

問4 下線部④について、倭の歴代の王が朝貢し、官職を求めたと記した歴史書は何か、次の a～e から正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- a.続日本紀 b.宋書倭国伝 c.扶養略記 d.魏志倭人伝 e.隋書倭国伝

問5 下線部⑤について、大和政権が朝鮮半島進出の足掛かりとしていた朝鮮半島南部地域を何というか、答えなさい。

問6 下線部⑥について、次の a～e の大和政権の時代の遺物で、「意柴沙加宮」という漢字の銘文が使用されているものはどれか、一つ選び記号で答えなさい。

- a.江田船山古墳大刀（熊本県）
b.稲荷山古墳出土鉄剣（埼玉県）
c.隅田八幡宮人物画像鏡（和歌山県）
d.鎧塚古墳出土短甲（長野県）
e.藤ノ木古墳出土金銅製冠（奈良県）

問7 下線部⑦について、次の文の（ア）～（ウ）に当てはまる語句を、下のa～dから選び、それぞれ答えなさい。

大和政権は地方の支配や朝廷の機構を整えようとしたが、大連として大伴氏にかわって勢力をのばしていた（ア）氏と、渡来人と結んで財政権を握った大臣の（イ）氏の対立が、仏教の需要をめぐって激化した。（イ）氏は、587年に廃仏派の（ア）氏を滅ぼして権力を集中する一方、596年には（ウ）寺を完成させるなど仏教の興隆にとめた。

a.物部 b.藤原 c.蘇我 d.飛鳥

問8 （a）に当てはまる年を年号もしくは西暦で答えなさい。

問9 （b）に当てはまる国名を答えなさい。

問10 （c）に当てはまる人名を答えなさい。

Ⅱ 次の文を読み、後の問に答えなさい。

7世紀後半から8世紀初めごろに、仏教の影響に加えて天皇や貴族中心の華やかな(a)文化が栄えた。この時代の代表的な仏像には薬師寺薬師三尊像、興福寺仏頭、法隆寺夢違観音像などがある。絵画では、法隆寺金堂壁画や高松塚古墳壁画、歌では柿本人麻呂や額田王の作品がある。

①奈良時代には(ア)・薬師寺・大安寺・東大寺・唐招提寺などの大寺院が相次いで建てられ、(イ)と呼ばれる寺院の枠を超えた学僧集団が形成された。仏教による(ウ)を目指した②聖武天皇は741年に国分寺建立の詔を出して、各国に国分寺と国分尼寺を建てさせた。

③白河天皇は、1086年に退位して上皇となっても、43年間にわたって院政を行った。その後も鳥羽上皇、後白河上皇、後鳥羽上皇によって院政は引き継がれていった。この院政期には、(エ)と総称される寺々が造営されたり、上皇は熊野詣や高野参詣にも出かけた。上皇たちの帰依を受けた有力寺院は、しばしば神仏の権威を前面に押し立てて(オ)を起こした。とりわけ春日神社の神木をかざした(ア)の勢力と日吉神社の神輿をかざした延暦寺の勢力が特に強大で、両寺は南都・北嶺と呼ばれた。

問1 文中の(ア)～(オ)に当てはまる語句を次のa～iから選び、記号で答えなさい。

- a.強訴 b.八部衆像 c.天平 d.興福寺 e.鎮護国家
f.土一揆 g.六勝寺 h.南都六宗 i.修験道

問2 (a)に当てはまる文化名を答えなさい。

問3 天武天皇が皇后 鸕野讃良皇女(後の持統天皇)の病氣平癒を願って創建した寺院を本文中から選びなさい。

問4 下線部①について、奈良時代に編纂された約4500首の歌を集めた和歌集を何というか答えなさい。

問5 下線部②について、聖武天皇や光明皇后ゆかりの品など収蔵した校倉造の建物を何というか答えなさい。

問6 下線部③について、院政を行った上皇の側近で、律令組織とは別に上皇との個人的関係をもとに政治的に活躍した人々を何というか答えなさい。

Ⅲ 次の文を読み、後の問に答えなさい。

幕藩体制が成立し社会に安定がもたらされる中で、社会の中での政治や個人のあり方が問われるようになった。学問という立場からこの問いにこたえようとしたものが儒学であり、この主流であった朱子学は封建秩序の維持に貢献した。徳川家康は藤原惺窩の門人であった（ア）を重用した。江戸時代の中期以降儒学はさらに展開し、山崎闇斎は神道を儒教流に解釈した（イ）を唱えた。また、（ウ）や門人の熊沢藩山は、中国の明代に成立した、知行合一を重要視する（エ）を学んだ。

日本の古典研究から日本人の古来の思想を知ろうと試みる学問として、江戸時代以降、国学が興隆する動きが見られた。文献学的な研究方法のもとで契沖や（オ）は『万葉集』を研究し、『万葉代匠記』や『万葉考』を著した。『古事記』を研究対象とした（カ）は、35年もの実証的研究をふまえて『古事記伝』を完成させた。彼の弟子を自称していた（キ）は、この学問のテーマであった日本人の古来の思想を宗教的に体系づけた思想である復古神道を唱え、身分を超えた①多くの人々に影響を及ぼした。

徳川幕府の親藩であった水戸藩では、2代藩主徳川光圀の時代より始められた（ク）の編纂を通じて水戸学が形成された。水戸学は江戸時代後期には9代藩主（ケ）（徳川慶喜の父）のもとで大きく展開し、②倒幕運動の基礎をになう思想となった。

問1 文中の（ア）～（ケ）に当てはまる語句を次のa～nから選び、記号で答えなさい。

- a.平田篤胤 b.徳川斉昭 c.杉田玄白 d.垂加神道 e.徳川吉宗 f.大日本史 g.林羅山
h.頼山陽 i.中江藤樹 j.本居宣長 k.賀茂真淵 l.大乘非仏説 m.心学 n.陽明学

問2 下線部①の具体例として実父をモデルとした作品『夜明け前』を執筆した、詩集『若菜集』の作者としても名高い人物の名を書きなさい。

問3 下の写真は水戸藩の藩校弘道館の入口と、そこに掲げられた掛け軸である。

この掛け軸から推察される下線部②の思想の名を書きなさい。



Ⅳ 次の文を読み、後の問に答えなさい。

1853年6月、浦賀沖に現れたアメリカの東インド艦隊司令官（ア）は、幕府に開国を求めた。幕府は翌年の返事を約束してひとまず日本を去らせた。ついで7月にはロシアの使節（イ）も長崎にきて、開国と国境の画定を要求した。翌年7月に7隻の軍艦を率いて再びやってきた（ア）と幕府は（ウ）を結び、下田と函館の2港を開いた。

1856年に下田に来たアメリカ総領事（エ）は、貿易開始のための条約を結ぶことを要求したため、1858年には①日米修好通商条約が結ばれ、函館・神奈川・長崎・新潟・兵庫の5港が貿易のために開かれた。

江戸幕府が倒れ明治新政府が樹立されると、②幕府から引き継いだ不平等条約の改正が大きな課題となった。政府は富国強兵をめざして殖産興業に力を注ぎ、近代化の基礎を作った。金融政策においても（オ）を定め、十進法を採用し、円・銭・厘を単位に新硬貨をつくった。1872年、国立銀行条例を定め、翌年に第一国立銀行などを設立させたが、経営は困難で兌換制度の確立にはいたらず激しいインフレーションが起こった。大蔵卿となった（カ）はきびしい財政の引き締めを行ったために、経済は深刻な不況に陥った。

問1 文中の（ア）～（カ）に当てはまる語句を次のa～hから選び、記号で答えなさい。

- a.日米和親条約 b.福沢諭吉 c.ハリス d.プチャーチン e.新政府綱領八策
f.新貨条例 g.ペリー h.渋沢栄一

問2 下線部①について、日本に滞在する自国民への領事裁判権を認めることを何というか、答えなさい。

問3 下線部②について、次の条約改正への歩みに関する年表の中で、（ア）～（オ）に当てはまる語句をa～iから選び、記号で答えなさい。

年代	担当者	改正案の内容
1872	ア	おもに法権回復
1878	寺島 宗則	税権回復
1882～87	イ	法・税権の一部回復を主眼、外国人判事任用、内地雑居
1888～89	ウ	外国人判事を大審院に限る
1891	青木 周蔵	法権の回復・税権の一部回復
1894	エ	法権の回復・税権の一部回復
1911	オ	関税自主権の回復

- a.松方正義 b.前島密 c.小林寿太郎 d.寺内正毅 e.井上馨 f.大隈重信
g.中村正直 h.岩倉具視 i.陸奥宗光

I

- 問1

後漢書（東夷伝）

 2点 問2

卑弥呼

 3点
- 問3

ア	d	イ	e
---	---	---	---

 各2点 問4

b

 2点
- 問5

伽耶（諸国）

 2点 問6

c

 2点
- 問7

ア	a. 物部	イ	c. 蘇我	ウ	d. 飛鳥
---	-------	---	-------	---	-------

 各2点
- 問8

239

 2点 問9

晋

 2点
- 問10

好太王（こうたいおう）または 公開土王（こうかいどおう）

 2点

II

- 問1

ア	d. 興福寺	イ	h. 南都六宗	ウ	e. 鎮護国家	エ	g. 六勝寺	オ	a. 強訴
---	--------	---	---------	---	---------	---	--------	---	-------

 各2点
- 問2

白鳳

 2点 問3

薬師寺

 3点
- 問4

万葉集

 2点
- 問5

東大寺正倉院（正倉院）

 2点 問6

院の近臣

 2点

III

- 問1

ア	g. 林羅山	イ	d. 垂加神道	ウ	i. 中江藤樹	エ	n. 陽明学	オ	k. 賀茂真淵
カ	j. 本居宣長	キ	a. 平田篤胤	ク	f. 大日本史	ケ	b. 徳川斉昭	各2点	
- 問2

島崎藤村 （しまざきとうそん）

 2点 問3

尊王攘夷

 2点

IV

- 問1

ア	g. ペリー	イ	d. プチャーチン	ウ	a. 日米和親条約	エ	c. ハリス
オ	f. 新貨条例	カ	h. 渋沢栄一	各3点			
- 問2

治外法権

 2点
- 問3

ア	h. 岩倉 具視	イ	e. 井上 馨	ウ	f. 大隈 重信
エ	i. 陸奥 宗光	オ	c. 小林 寿太郎	各2点	